

会 議 録 (概要)

会議の名称	平成 29 年度第 1 回佐渡市宿根木地区歴史的景観審議会
開催日時	平成 30 年 3 月 7 日 (水) 午後 1 時開会～午後 3 時 20 分閉会
場所	宿根木公会堂 2 階集会室 (佐渡市宿根木)
議題	議事 (1) 平成 29 年、30 年度の保存修理事業 (2) 佐渡一周線歩道整備工事等 (3) 宿根木サイン計画 (4) 修復部会経過
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	(委員) 会長：北條睦夫委員 副会長：濱田嘉夫委員 石塚敏行委員、岡崎篤行委員、木村勉委員、高藤一郎平委員、 中野奈美子委員、藤井武良委員 8 名 (事務局(世界遺産推進課)) 深野まゆ子課長、大久保省三係長、井藤博明主任、中川磨主事 4 名 (その他) 佐渡地域振興局：維持管理課 丸山賢課長代理、須田雄技師、地域振 興課 石附直人課長、計画調整課 市橋博文計画専門員 佐渡市：建設課 佐々木雅彦主任、羽茂支所 榊原潤一主事 ㈱グリーンシグマ：風間善浩取締役、曾根康仁技師 長岡造形大学：津村泰範准教授 (オブザーバー) 9 名
会議資料	資料No.1～4
傍聴人の数	0
備考	

	会議の概要(発言の要旨)
発言者	議題・発言・結果等
・大久保係長	本日は佐渡市宿根木地区歴史的景観審議会にご出席頂き、ありがとうございます。会議に先立ち、課長の深野が挨拶いたします。
・深野課長	本日はお忙しい中、ご出席頂き誠にありがとうございます。課長の深野と申します。よろしく申し上げます。ご案内のとおり、ここ宿根木は平成3年に重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けてから26年が経過し、4半世紀が過ぎたところですが、これまでに約90件の伝統的建造物の修理、修景を行ったほか、法面工事にも着手しているところです。専門家や新潟県の方々からのご助言によって今の景観があり、大変ありがたく思っております。また、地域の方々からの協力が何よりも大切で、住民の皆様方からも制度を十分に理解して頂いた結果、今があるものと大変感謝しております。現在は、新潟県によりまして歩道整備が進められ、来年度には歩道が完成する見込みと伺っており、これにより来訪者もより一層安全に集落を歩いていただけることと思っております。また、佐渡市においては、現在サイン整備を計画しているところであり、整備の考え方も近いうちにお示しできるものと存じます。本日は年1回の審議会ではありますが、宿根木集落の更なる発展と景観づくりが進みますよう、ご意見を賜りたいと思っております。なお、議会对応のため、途中で中座させていただきますが、どうぞよろしくお願いいたします。
・大久保係長	委員任期につきましては、平成29年4月1日から平成31年3月31日までの2年間となっております。自席に委嘱状を置きましたので、よろしくお願いいたします。なお、宿根木総代については、12月28日付けをもって青木健一郎総代から石塚敏行総代に交替されました。審議会条例第33条第3項に欠員補充により委嘱された委員の任期は前任者の残任期間とあります。委員は2年任期のため委嘱状は平成31年3月31日までとなりますが、石塚委員様よろしくお願いいたします。なお、本日の出席委員は、8名であります。歴史的景観条例第36条の過半数の出席を満たしておりますので、会議成立を宣言し、これから会議に入りたいと思っております。なお、本日は長岡造形大学准教授の津村泰範様にも、オブザーバーとしてご参加頂いております。また、会長副会長の選任につきましては、前回同様に北條委員を会長に、濱田委員を副会長にお願いしたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。
・委員	異議なし
・大久保係長	それでは、以後の議事は、歴史的景観条例施行規則第11条の規定に基づき、北條会長にお願いします。また、本日の審議会は佐渡市の情報公開運用方針に基づき、議事録はホームページにて公開いたしますので、よろしくお願いいたします。
・北條会長	引き続きとなりますが、皆様方からのご協力をお願いいたします。それでは、議案に入る前に事務局から配布資料の確認と行程の説明をお願いします。
・井藤主任	【資料確認・行程】説明
・北條会長	続いて議案について説明願います。
・井藤主任	【協議事項…資料No.1及び2(保存修理事業)】説明
・新潟県担当	【報告事項…資料No.3(佐渡一周線歩道整備)】説明

・佐々木主任	【報告事項…資料No.4(サイン計画)】説明
・井藤主任	【報告事項…資料No.5(修復部会経過等)】説明
・北條会長	これから現場確認に入りますが、事前に確認したい点などありますでしょうか。
・高藤委員	方岸坂の手摺について確認です。以前の会議でカーブしたところは現在の地形に合わせるとしていたと思いますが、曲線は角々としたものとなるのか、地形に合わせたものとなるのか、確認したいと思います。
・榊原主事	手摺は現在制作中ですが、坂のカーブの形状に合わせたものとしております。
・岡崎委員	手摺の色彩はダークブラウンとありますが、個人的な印象として宿根木は何もかも茶色になっているので、色はダークグレーでも良いと思いますが、その辺りの検討はされていますか。
・高藤委員	修復部会長としての発言ですが、避難路ということでこの話が持ち上がっていることや他の避難路の手摺の色と統一させるということで、この色になっています。
・井藤主任	方岸坂の上にある手摺は既にダークブラウンが施工されており、色見本も合わせてみた結果、このダークブラウンとなりました。
・岡崎委員	わかりました。そのほか、前回の審議会で話題となった建具の木製サッシ試験箇所について、できれば現場確認をしたいと思います。
・井藤主任	その予定としています。
・北條会長	それでは、現場確認に移ります。ご移動をお願いします。
	【現場確認】
	方岸坂～県道整備～上納屋～中町新宅納屋～瀬戸納屋～穴口主屋～九郎平納屋～新宅土蔵
	【再開】
・北條会長	それでは、現場確認を踏まえ、まず資料1、2の修理事業について、いかがでしょうか。
・木村委員	今年度施工した新宅土蔵については、しっかりと修理をされて元に戻した良い例なので、地元にもきちんと報告するなど、知ってもらうようなことが大切だと思います。
・井藤主任	これまでは修理報告書を集落に回覧していましたが、回覧をしても読まない方もいると思われるので、実際に現場で話すような機会を検討したいと思います。
・木村委員	宿根木では、これまで防火上の理由により外壁板の板厚を一律 30 mm に替えてきました。しかし、今回は古い板を残すことに価値があると判断をして、下処理をして古い板を残した訳なので、そういったことも説明をして理解して頂けたらと思います。
・濱田委員	その他にも、このようなことを行っている事例はありますか。
・井藤主任	過去に庄兵衛納屋で行っています。ただ塀があり、普段は目に付かない場所です。
・木村委員	一見すると昔の古いままと思われそうですが、きちんと修理よって手立てを施していますので、その辺りも知ってもらえると良いと思います。
・濱田委員	次、よろしいですか。先程現場確認をした来年度修理予定の穴口主屋について、現在の所有者は土地建物の全てを売り払い、宿根木へは帰る予定はないということがあって、現在話し合っています。宿根木では住民憲章を設けており、その中に、売らない、貸さない、壊さないという決まりがあり、売買の際は集落に確認をとり承諾を得なさいとしております。本人は、届け出さえしてしまえば売れるのではないかとのことでしたが、集落役

員からはそれは良くないとのことで、少し待ってもらっています。誰にでも売れるのではなく、役員会の承諾を得ながら話を進める必要があります、昨年 11 月から話し合いを続けています。実際の購入希望者は、皆さんご存知の榎サンフロンティア不動産の堀口さんですが、本人も宿根木に関心があり、宿根木のために役立てたいとの意向があります。ただ、集落役員からは様々な意見があり、まだはっきりしていない状況にあります。堀口さんは、お金は出しますが、条件として集落に譲渡する際は、譲渡先の法人化を進めてもらいたいとのことでした。ただ、この他にも集落には空き家が沢山あるので、どうしたらいいかと思っています。法人化され譲渡されれば、集落としては誰かに貸したいと思っています。いずれは宿根木を愛する会を法人化して、管理運営をしていかなければならないと思っています。

・北條会長

公開を考えていますか。

・濱田委員

公開民家ではなく、食堂や民泊にしたいという話が出ていますが、では地元の誰がやるのというところで今現在は行き詰っているところです。

・木村委員

直接今の話とは関わりませんが、今回初めてこの建物の内部を見せて頂きました。大正 10 年に増築した離れの部分と主屋がありますが、主屋のほうはかなり改変がなされています。資料説明をみると「改変はみられるものの、中心的な家柄で修理すれば価値が高まるだろう」とあって、まさにその通りですが、改造にも価値があります。主屋は江戸期のものと思われませんが、それをある時期に住めるように、相当に材料も良いし技術も良い訳ですが、時代に合わせて改造をされてきています。今の主屋は、おそらく昭和 40～50 年代に改造をされた姿ですが、時代毎に工夫をしながら住み続けてきて、しかも相当裕福な家庭と思われれます。それはそれで価値と思います。水回りなども活用するためには改装することになると思いますが、宿根木に代々住み続けてきた姿が価値として分かるような使われ方を工夫して頂けたらと思います。どのように使われるのかはある意味自由ですが、空間をうまく使って頂きたいと思います。修理も補助金を入れて行うのは主に外回りが中心になると思いますが、その辺りについても注意をして頂けたらと思います。

・北條会長

この建物の図面はありますか。また、どの部分は何年に改装されたなどが分かりますか。

・濱田委員

図面は、調査をしているのであると思います。

・木村委員

調査でどこまで分かるかはわかりませんが、改修はこれまで良い方向にきていると思います。また、庭もいいので、手入れをすればずいぶん変わってくると思います。

・高藤委員

このことについては、宿根木を愛する会にも一度提案しましたが、この穴口家は宿根木最後の廻船主のお宅です。明治 30 年代半ばに廻船業は終えますが、数多くの資料をお持ちで、過去に博物館に相当量の寄贈を頂いております。また、この度残っていた資料も気持ち良く寄贈頂いております。宿根木が千石船の里という限りは、これらの資料をきちんとしておかないと、その依り代は無くなってしまいます。一時所有者からはお墓も壊すという話も出ましたが、私としては宿根木の中の史跡として扱うくらいの感覚で残しておきたいと考えています。今後お寺側とも管理面について考えていかなければなりません、現実には家があり、資料も多くあるため、佐藤伊左衛門家をまとめ伝えていきたいと思っています。できれば、何人か宿根木の方々からも協力頂いて進めていければと思っています。

	ます。
・濱田委員	それは、資料館的に残したいということですか。
・高藤委員	やり方は、いろいろあると思います。ブックレットとか簡単なチラシにするとか、様々な方法があると思います。ただ、これまでのように公開民家にして、管理人を置いて入館料だけを取るといったものは、もう限界であると思います。中身をきちんと残せば、食堂にしようが宿泊にしようが良く、むしろ使っていくほうが理解しやすいところがあると思います。1つの資料としては、非常に大事な建物であり、周辺の環境や海運資料を含めて大変貴重で、それらを含めて残していきたいと思っています。
・濱田委員	わかりました。大変貴重な意見だと思います。堀口さんからは、茶房やましたをやっているんで、お前がやれと言いますが、そんなに手を広げてやれる状況にもありません。うまく活用して残していきたいという気持ちですので、あとでまた知恵を貸してください。
・高藤委員	ついでとっては何ですが、資料7ページに西暦2021年について書いています。このことについて、2021年(平成32年)は町並みが始まって30年になります。このほか、博物館が昭和46年、1972年に開館して、50周年。そしてさらに、その校舎が大正10年、1921年にできて、建築後100年になります。
・井藤主任	ちなみに、愛する会ができてからも30年になりますし、柴田収蔵が生誕してからも201年ほどになります。
・濱田委員	是非、木村先生にお越し頂いて基調講演をして頂けたらと思います。
・木村委員	そうではなく、長年関わってきた大工さんや集落の方など、直接貢献してきた方々が話をするほうが良いと思います。話がしにくければ、相槌をするような方を入れても良いし、質問をしながらでも良いから、外から来てありがたいと思って話を聞くようなものではなく、長くここで実際に携わってきた方々がお話をされることのほうが有意義であると思います。
・高藤委員	記念的に3つこのように重なるのも珍しいということで、話の種として話題にしました。今、木村先生の話聞いて思い出しましたが、以前に宿根木のおばあちゃんが宿根木公会堂のステージで大勢の学生や住民を前に話をして、最後に話すことが無くなり、おけさを歌ったということがありました。それが大変好評で記憶に残っています。
・井藤主任	事務局でこのような資料を出したのも、重伝建に選定され26年が経過し、伝統的建造物の保存修理も7割以上となり景観もある程度整えられたり、千石船の建造も住民と協力しながら進めてきたりと、計画がある程度進んできた側面があります。今後は、行政内部の調整もありますが、宿根木の町並みをきちんと紹介を出来るように博物館機能をさらに充実させていきたいという想いもあり、このように資料として提示をしました。委員の皆様方からも意見を頂きながら、さらに充実したものにしていきたいと思っています。
・北條会長	穴口主屋には、説明板などは置いていますか。
・濱田委員	何も無いです。
・高藤委員	この場所は、宿根木の村が始まった頃に人が住みついた場所で、谷の中では、少し高台で海からの距離もあり、集落の中では一番条件の良い土地になります。
・北條会長	何も知らないと、家の前を通り過ぎてしまうような気もしますが。
・高藤委員	そこが宿根木らしい、奥ゆかしいところともいえます。
・岡崎委員	以前の会議で、新たに設置する予定の案内板の石置き屋根の文章について、もう少し

	手直しをしたほうが良いという箇所があったはずですが。その辺りを再度確認して頂けたらと思います。
・高藤委員	その話は、もう少し石置き屋根のことを広く捉えるよう考慮して下さいとの事であったと思います。恥ずかしながら私が書いた文章ですので、もう少し手を加えたいと思います。
・中野委員	時間の無い中すみません。1点、修景とは直接関係のない話ですが、本日歩いて見て瀬戸納屋の2階の障子が破けているのが、印象に残りました。ここは訪れた人の目に付く場所なので、もし対応ができるようであれば、障子を貼り直すなどの対応をして頂けたらと思います。
・濱田委員	分かりました。連絡しておきます。
・木村委員	1点だけ。鼓童宿根木公演のポスターが新潟市内のバス停にあり、拝見しました。宿根木公会堂の外観写真が3枚載っていますが、どれも同じような外観写真で一枚くらい内部を載せてもらおうと良いと思います。それと、宿根木公会堂の解説が、誤ってはいないが不正確です。申し入れをして、もう少し正確に書いてもらったほうが良いと思います。
・濱田委員	鼓童の担当者に伝えておきます。
・北條会長	その他、ありますか。
・石塚委員	宿根木は民家が密に混んでいるので、防火に対してもっと取り組んでもらいたいと思います。耐火塗料なども今ですとあります。また、木羽屋根の下地には不燃シングル葺きを使っていますが、今現在は販売中止となっているので、その辺りについても検討頂きたいと思います。佐渡でも、つい最近に両津地区で大きな火事があったところです。火災には心配な面がありますので、そういった面も考えて欲しいと思います。
・木村委員	防災計画の見直しをする必要があるかどうかですね。
・北條会長	検討課題ということで、次お願いします。
・石附課長(県)	地域振興課長の石附と申します。宿根木のハード整備については、本来は宿根木プロジェクトに対してまず話をすべきところですが、年一度の景観審議会ということで今回お話をさせていただきます。宿根木のハード整備については、県の地域振興事業でこれまで重点的に整備を行ってきたところですが、これからは佐渡市と一緒に世界遺産登録の実現に向けて動いていきたいと考えています。来年度からは、いったん宿根木でのハード整備は中止して、相川の世界遺産関連施設等に対し重点的に取り組んでいきたいと考えております。宿根木はいったん休止という形になりますが、これで終わりという訳ではありませんので、相川がある程度できましたら、また称光寺川の改修などの整備を検討させていただきます。今後ともよろしく願いいたします。
・濱田委員	今回初めてこの話をされる訳ですね。これまで宿根木プロジェクトで色々と検討して進めてきましたが、いったん休止ということで良いですか。
・石附課長(県)	はい。緊急性の観点や予算の制約もありますので、世界遺産関連のほうに取り組み、一段落しましたら宿根木のほうも取り組んでいければと考えております。順番が逆になりますが、ご理解をお願いいたします。
・濱田委員	新潟県からは、これまで一生懸命に取り組んで頂き、大変ありがたく思っています。今年8月に竣工予定の歩道の展望台も期待しています。
・石附課長(県)	こちらソフトの面で、いろいろとご協力をさせて頂きたいと思っております。

<p>・高藤委員</p>	<p>一言だけいいですか。本来、新潟県の本気度を示すのであれば、きちんとした予算で世界遺産を目指すべきだと思います。こっちをやめてあっちをやるといったことではないという事を申し上げておきたい。</p>
<p>・木村委員</p>	<p>以前に(称光川護岸改修のため)切り石を集めて頂いていましたが、それはどうなりますか。</p>
<p>・石附課長(県)</p>	<p>いったん休止となります。</p>
<p>・高藤委員</p>	<p>休止はわかりましたが、ただ、きちんと引き継いで下さい。石は腐らないので、地元では今後も切り石の収集を続けたいと思います。よろしくお願いします。</p>
<p>・木村委員</p>	<p>せっかく、いい企画を考えて頂いていたので、引き続きよろしくお願いします。</p>
<p>・濱田委員</p>	<p>県の事情により宿根木は我慢して休むこととなりますが、その分世界遺産がどのように変わるのか、今後を期待したいと思います。</p>
<p>・北條会長</p>	<p>それでは時間になったようですので、これで終了とします。貴重なご意見とご協力を頂き、ありがとうございました。</p>
<p>・大久保係長 ・濱田副会長</p>	<p>北條様、ありがとうございました。それでは濱田副会長から一言挨拶をお願いします。 ご苦労様でした。今日はいい天気にも恵まれ、良い審議になったと思います。ありがとうございました。また、新潟県地域振興局のほうからは、もっと違うこともやってもらいたかったという想いもありますが、それは次回の楽しみにしたいと思います。しかしながら、色々取り組んで頂き、宿根木も良くなったと思います。本日はどうも、ありがとうございました。</p>
<p>(終了 15:20)</p>	